



骨折り損の くたびれもうけ

言葉の意味

「骨折り」は、実際に骨が折れてしまうことではなく、苦労すること。「くたびれもうけ」は、もうけとして得たものは疲労だけの意味です。



つまり、苦労をしたのに疲れただけでなんの得にもならなかったこと。「無駄な」としてしまっ「た」という後悔の気持ちを含んでいます。





しゅうじ君の ことわざ。



七転八倒

(しちてんぱつとう)

言葉の意味

「七」「八」は数が多いこと。何度も転んで、何度も倒れるようなありさまを言っています。



激しい痛みなどによってひどく苦しむ転げ回っていることや、状況が激しく悪化して混乱するようすが、そんな絶望的な状況も乗り越えられる強い意思を持ちたいですね。

こんなふうに使うよ

あーでもない
こーでもない

小説家の先生でも構想をまとめるのに七転八倒されているぞ

七転八倒しながらもようやく山頂に着いたよ



習二君の七転八倒

お父さん最近おなかの調子はどう?

ああなんともないよ



先週は急に腹痛が起こったからなあ……



病院の薬で治ったけど

あの時は七転八倒だったな



お兄ちゃんが七転八倒してる



習二 どうした大丈夫か?

うーうー イテテ



このコント番組おもしろすぎて

イテテ

笑いすぎておなかかねじれたのか

まったく

